

## 【めむろ未来ミーティング】

令和3年1月20日(水)

19:00~20:00

めむろ一ど2階 セミナーホール

■参加者 13人

■芽室町 町長、副町長、教育長、企画財政課長  
農林課長、建設都市整備課長

■記録 玉堀、今森

### ■対応等必要事項

特になし

- 1 開会
- 2 町長あいさつ
- 3 町からの説明事項
  - (1) 公共施設の配置構想
  - (2) 機構改革による課・系の再編
  - (3) 公立芽室病院の運営体制
  - (4) 新嵐山活用計画の進捗よく
- 4 意見交換

### 【ご意見】

メムロスキー場について、ナイター営業が週3回に縮小されましたが、これまでどおりやるのは厳しいのでしょうか？子どもたちを連れていくにもなかなか難しい現状です。残念がっています。

また、新嵐山荘のレストランですが、高級志向と聞いていたが、実際に行ってみるとそこまでではないように感じました。入りやすいとは感じました。やはり、行ったときに子どものためにちょっとしたものを買ってあげるとか、家族で食事しやすい金額が良いと思いますが、どのような考えでレストランの改革を進めていますか？

### 【手島町長】

ナイターの縮小については、様々なお声をいただいているのが事実である。今回の新嵐山の改革には経営改革も必要であると考えている。ナイター利用者が5人しかいなくて・・・というような状況があったのも事実で、その日にレストランもオープンするという状況もあった。

そこで、現状、金・土曜日を19時まで、火曜日を21時までとしているが、未来永劫こうするということではない。あれだけのナイター設備などを稼働させているので、採算が取れない部分もあるのは実態であるが、皆さんの要望・意見を聴きながら再開ということも考えていきたい。会社の方とも話をしている。ぜひ、利用していただきたいし、声を上げてもらいたい。

レストラン、食については地産地消、魅力を発信する大きなコンテンツの一つと思っている。4つの資源「農業」「食」「景観」「人」これらを発信していきたいので、大きな魅力の一つであると考えている。

今後はスキーパトロールが以前いた管理棟を改装して、カフェレストラン化するなどの構想を持っている。

また、メニューについて、金額やボリュームなども色々ご意見いただいていることから、皆さんの利用しやすい価格帯も意識しながら、やれるところからやっている感じで、イメージが沸きにくいかもしれないが、食については、引き続き力を入れてやっていきたい。

### 【ご意見】

変えることで悪いといわれることもあると思うが、がんばってほしい。

### 【手島町長】

昼の部でもいろいろなご意見をいただいたが、なかなか改革の様子をみなさんにお知らせし、共有していく意見交換する機会がもてていないのではという指摘もあり、真摯に受け止めている。

コロナを言い訳にはしたくないが、なかなか皆さ

んに計画のことなどを説明しきれていないのも事実と考えている。今後は、そういった会話の場を、利用者、関係団体、店舗の入店者様など、さまざまな幅広い関係者の皆さまに説明の場を設けていきたい。

#### 【ご意見】

メムロススキー場に先日スキーに行き行って気が付いたことを2点ほど。

1つ目は、回数券のリフト券。一回ずつちぎって手渡しになったが、とても一回一回手袋を外すのが不便で飛んでしまった。子どもたちにとっても大変でないか。不便なので、できれば元のようにしてもらいたい。

2つ目は、リフト券売り場が外にあったものがなくなって、宿舎の中の方まで入らないといけなくなった。せめて宿舎の入り口近くに移動するなど、工夫してもらえないか。

3連休の時にいったが、第一駐車場がいっぱいになるくらいお客さんがいたが、ペアリフトが一本しか動いてなくて、リフト動かせよと文句をみんな言っていた。客入りを見込んで、土日はお客さんが多いと思うので、考えて運営してもらいたい。

#### 【手島町長】

まず、回数券のお話は、同じようなご意見をホットボイスでも伺っており、さっそく指定管理者であるめむろ新嵐山株式会社に話して、いちいち手袋を脱いだりしないのでよいように、改善の方法を検討しているところ。

次に、リフト券売り場については、これまで屋外にあったのであるが、一般的には屋内にあるところが多いということで、やり方を変えたところである。すでに窓口として稼働していることから、どこまでできるかというところはあるが、ご意見として伺い、検討したい。

リフトの2ラインの運行については、申し訳なかった。3連休は盛況で、ヘリポートのところも駐車場として急遽使うなど、ありがたい状況である。これまでのお話はめむろ新嵐山株式会社にも伝えながら対応していきたい。

#### 【ご意見】

魅力創造課についてももう少し詳しく聞きたい。

小中学生にタブレットなど配布されているが、芽室町の現状はどうなるのか？

#### 【手島町長】

魅力創造課の考え方としては、第5期芽室町総合計画が2年経過し、「政策的なものをどんどん進めていきたい」という思いの中で、その背景として、人口減少の問題がある。移住定住に力を入れたからといって、すぐに何百人と移住者が増えるような状況ではないことから、人口増だけを目指すのではなく、一度、芽室町に来ていただく「交流人口」や芽室町に縁や愛を持つ方々(企業も含め)との「関係人口」を増やしていくことが大事と思っている。

また、外の方とのつながりだけではなく、当然住んでいる人が生き生き輝くまちづくりをしていきたい。そうして、外から芽室町に縁や愛を持ってもらう交流・関係人口づくりの中で、両者がまちづくりと一緒にやっていくというのが必要であると考えている。

そうした政策を魅力創造課を中心に実現させていきたい。

交流人口の増については、「観光拠点」、「まちづくり拠点」としての新嵐山を中心に、また、関係人口の増については、個人版のふるさと納税などをどんどん伸ばしていくことや、企業版ふるさと納税についても取り組んでいきたい。

企業版ふるさと納税とは、芽室町に本社がない会社の寄附について、税控除が9割になっており、非常に有利な制度になっている。

このほかに「稼ぐ行政」という視点から、様々な財源確保として、クラウドファンディングに取り組むなども考えており、さらには、今後光ファイバーも整備されていく中で、都会の企業から来ていただくサテライトオフィスなどにも取り組む。

ただ、全く知らない企業や人に来てくださいというのはなかなか難しいので、芽室町出れば200社くらい進出いただいている工業団地の企業さんを中心に声を掛けさせていただくなど、しぼりながらやっていきたい。また、こうした政策は、全国各地で取

り組まれているものであり、全国横並びの状態である。その中で勝負であるので、急ぎつつ、体制をしっかり構築してやっていきたいと考えている。

こうしたトータル的なことを魅力発信係でやりたいと考えている。

一方で、もっとめむろのことを好きになってほしい、郷土愛、子どもたちが都市に出てもまた戻ってくるような政策。この観点については、魅力創造係でやっていきたい。

このように主に町民の皆さまに向けての郷土愛などにつながる政策は魅力創造係、外への魅力発信や交流人口、関係人口、稼ぐ行政に関する部分は魅力発信係というような体制で進んでいきたい。

政策の大きな柱でもあり、進めていきたい。

【程野教育長】

タブレットの関係であるが、GIGAスクール構想が、コロナ禍で急ピッチで動き始めた。グローバル社会で生きていく中で、国際舞台と革新的創造の扉を開く学習ということで、オンラインと対面のハイブリットで実施していく。

今年度予算付けし、12月までに各7校の通信設備を整えた。端末もグーグルクロームという種類を購入し、1,700人の子供たちに向けて設定をしている。実際の運用は4月からで、一人一台となっていく。

個性や一人一人の学びを充実させられるように約2億5千万円かけて整備している。費用対効果も踏まえて、良いものになるように進めていきたい。

【ご意見】

タブレットが教科書に置き換わるのか？

【程野教育長】

今のところは、2025年度までに100パーセント置き換わる予定ではあるが、新年度試行として小学校5、6年生で1教科、中学校で2教科ずつ科目は調整中であるが、考えている。

これを経て、今後検証の上、デジタル教科書になっていく。

【ご意見】

めむろ一どの東側にある旧ライジングの跡地の今後の活用は？

【手島町長】

この建物自体は、商工協同組合が所有している。ライジング様との契約が昨年切れ、再契約をしなかったことから撤退となった。このこと自体は会社様の都合によることである。

跡地の活用については、商工協同組合の役員の方々とも協議はしているところである。具体的に何が出来るかお話しできるものは今のところないが、ほっておくと建物は悪くなるので、来年度以降に向けて商工協同組合、商工会、商店会などと中心市街地の活性化に生かすことができないか協議して、町もコーディネーター役として入っていきながらやっていきたい。

どちらかという町が考える案のようなものがあるのであれば、前向きに協力しながらやっていくことということで、お話ししている。

病院、新嵐山に加えて中心市街地の空洞化も大きな課題と認識している。政策の大きな課題と位置付けて取り組んでいる。

今後、みなさまにお示しできるものができた際には、しっかりご案内したい。

【ご意見】

新嵐山のことで、いろいろと変わっているように感じている。その中での個人的な意見。

レストランも変わってきている。おしゃれになっていよと思うが、細かいところで、メニュー紹介などで、例えば、めむろハンバーガーセットに使われているめむろごぼうは、北海道で生産量一位であるとか、芽室のことを知ってもらうような説明を一言加えるといった工夫が欲しい。

パスタメニューなどが増えておしゃれな雰囲気になっているが、メニューだけではなく、設備として全部は難しいが、テーブル、イスなどを変えたり、クロスだけでも変えたり、スタッフの衣装をカフェっぽく変えるな

ど、そうした見た目や雰囲気をよくしていくことにも目を向けていってほしい。今後に本当に期待している。

【手島町長】

貴重なご意見ありがとうございます。PR 手法なども考えながら、内装やメニュー説明についても、コンセプトに沿った形で変えていきたい。

食は大きい。ですから、価格帯、メニュー、見せ方などの環境などトータル的にやらないといけないと思う。今後もいろいろな機会できつばらんにご意見をいただきたい。変えるところは変えていきたい。

【ご意見】

今日の話聞いて、新嵐山のことなど、今後を楽しみにしている。

こうしたことの足かせとなるような意見かもしれないが、町にわりと近い農村地域の不法投棄、ごみ捨てが気になる。今日も散歩しながら見てみたが、新しいごみもあった。どんどん捨てられている。

いいイメージを壊してしまう。住んでいる私たちも嫌な気持ちになる。長年のこともあるがなかなかきれいになっていかないので、新しいことを進めていってほしい。

【手島町長】

ごみ・不法投棄の件について、本当に悩ましい問題。北伏古から大空への道を白樺学園の野球部の皆さんにボランティアでゴミ拾いをしていただいたことがあるが、その時も45リットルのゴミ袋が80袋満杯になったりと、町内でそういった場所がほかにもあるのが現状。

モラルの問題であるので意識啓発も大事であるが、芽室町で捨てるとうるすぞというような毅然とした町としての姿勢などを示していくことや、ごみを捨てているのが確認できれば、罰則というかそういったことも見せしめではないが、そういった事案が見えた際には毅然ときびしく対応していきたい。

議会などでも話題になっている。監視カメラがあっても、車で捨てていかれると、追っていけないなど課題もある。場合によってはそういう重点的な場

所もやってみてもいいかもしれない。費用も大きくかかるので、無数にカメラを設置するわけにもいかないが、こうした対策をしっかりとっているということや近隣の市町村にも含めて、示していくということをやっていききたいと思います。

【ご意見】

美生に住んでいる。「集団研修施設かっこう」のこと。公共施設の再配置のところで、令和4年以降に方針を決めるとなっているが、実際には、どういった動きをしたいと考えているのか。

新嵐山について、アクティビティとしてスノーモービルでバナナボートみたいのを引っ張るアクティビティはファミリーでも子どもも楽しめるのでは？アクティビティを増やすのはどうか？

【手島町長】

かっこうについては、地域福祉館的な要素としては、新しいものを建てているので、地域での集まりはそこで実施されていると聞いている。

なので、かっこうについては行政的な整理をしていきたいと思っているが、そうはいつでも、地域の皆さまに案ができたときにはお示ししたい。社会教育施設として位置付けているが、はたして町民の皆さまが社会教育施設として使っているかということ、帯広の少年団やクラス行事等で近隣市町村のみなさんが使っていることが多くなっており、町民の皆さまに対する社会教育施設として適切に利用しているのかが一つ。

また、ねんりんとの関係でどのように兼ね合いをつけていくのかということ。まだ、こうするという案はない状況ですが、令和3年度に検討し、来年の今頃には地域の皆さまにはスケジュール感も含めてお示ししていきたいと思っている。

新嵐山の冬のアクティビティ。ありがたい提案です。考え方としては、女性を起点にしながらもファミリーが一日遊べる・過ごせるところを目指したい。

今まではスキーシーズンメインであったが、これからはスキーに加えてそれ以外のアクティビティも増

やしていき、夏は、キッズパークやキャンプなど一日  
過ごしていただけるにはどうしたらいいかという  
ところで、そういうものをトータルで通年で遊べる、経  
営的にも稼げるものをベースに考えていきます。

参考にさせていただきます。ありがとうございます。

以上

20:00 終了

【会場写真】

